



令和7年10月2日

報道機関 各位

空き家を“民泊”として活用！ まちづくりセミナーを開催します

空き家の活用について検討されている方に向けて、空き家を民泊として活用した事例に関するセミナーを開催します。当日は当課の空き家活用アドバイザーである Airbnb Japan 株式会社事業開発部長の谷口紀泰氏を講師としてお招きして、空き家を民泊として活用したまちづくりについてご講演いただくほか、市内で実際に民泊や、空き家を活用した事業に取り組まれている方々をお招きし、事例についてお話しいただきます。空き家をお持ちの方や、これから取得を考えている方など、空き家の活用にご興味のある方はぜひご参加ください。

イベント名：こみけん。まちづくりセミナー

- (1) 日時：令和7年11月12日（水） 午後2時から4時30分まで
- (2) 場所：上田市 西部公民館 大ホール（上田市常磐城五丁目4番34号）
- (3) 内容：空き家を民泊として活用した事例発表とワークショップ
- (4) 対象：空き家の活用や民泊に興味のある方
- (5) 参加：無料（事前予約が必要となります）
- (6) セミナー開催について

主催：上田市（住宅政策課） 共催：Airbnb Japan 株式会社

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市 都市建設部住宅政策課

課長 木内（担当者 主事：小笠原）

TEL 0268-71-6722

こみけん。 まちづくりセミナー

空き家を活用したまちづくりを考える
セミナーを開催します



令和 7 年 11 月 12 日 (水)

14:00～16:30



上田市 西部公民館

(上田市常磐城五丁目4番34号)



空き家を活用したAirbnb式まちづくり

Airbnb Japan株式会社 事業開発部 部長 谷口 紀泰 様



別所温泉における民泊事例の紹介

Airbnbホスト Rumi W. Bauman 様



こみけん。に参加して

～古民家を受け継いだ今とこれから～

こみけん。@真田 岸本 拓 様



ワークショップ

「上田の未来に向け実現したいこと」

民泊で活用してみませんか？

お持ちの空き家、

参加のお申込みはこちらから☞
またはお電話:0268-71-6722
上田市役所 住宅政策課まで
申込〆切: 11月7日まで

主催:上田市 (都市建設部 住宅政策課)
共催:Airbnb Japan 株式会社



い言ナ暮らし
もっと気楽に

セミナー開催の趣旨

空き家を活用したまちづくりが注目されています。

人の集まるコミュニティの創出や、地域の魅力の再発見など、活用の可能性は大きく広がっています。そうした様々な事例の中、今回のセミナーでは空き家を民泊として活用したまちづくりについて着目し、研修や事例発表、まちづくりを考えるワークショップなどを通じて、空き家の活用について考えるきっかけとなることを目指します。

講師のご紹介



Airbnb Japan株式会社
事業開発部 部長

谷口 紀泰 様

専門商社、小売業を経て、大手 EC サイトで国内・海外でのEC事業を立ち上げを担当。その後は外資系企業にて、日本へのインバウンドの送客強化を推進する一方、観光庁、地方自治体と各プロジェクトの有識者委員も務める。

2020年1月より、Airbnb Japan事業開発部 部長として企業との連携を担当。北海道から沖縄まで様々な自治体と連携協定を結び、ホームシェアリングを活用した地域課題の解決に日々取り組んでいる。

2024年2月より、上田市住宅政策課 空き家アドバイザーに就任し、古民家活用イベントの監修などを手掛けている。

共催：Airbnb Japan株式会社

Airbnbについて

Airbnbのコミュニティは、2人のホストがサンフランシスコの自宅に3人のゲストを迎えた2007年に生まれ、以来、ホスト数は500万人に増え、世界中のほぼすべての国と地域で、20億人を超えるゲストをお迎えしてきました。Airbnbのホストは、今日もまたオリジナリティあふれる滞在とユニークな体験を提供しており、ゲストが心のつながりと居心地の良さとともに世界を体験することを可能にしています。

※「Airbnb」「エアビーアンドビー」「エアビー」の各名称およびロゴはAirbnb Inc.の登録商標です。

お申込み・お問い合わせ

上田市役所 住宅政策課

参加のお申込みはこちら（11/7ㄨ切）

または

電話 0268-71-6722

Mail jutaku@city.ueda.nagano.jp

